

越前町本庁舎整備設計業務
プロポーザル審査結果報告書

平成 30 年 1 月

越前町本庁舎整備設計プロポーザル審査委員会

1 審査結果

最優秀者 (株)木下設計、(株)シルバー建築設計事務所、A・D・O建築設計事務所
設計共同体

次 点 センボー・北の 設計共同体

2 審査概要

(1) 選定・特定方法

設計者の選定については、指名型プロポーザル方式を採用し、越前町本庁舎整備設計プロポーザル実施要項に基づき、参加者を募集しました。

審査にあたっては、越前町本庁舎整備設計プロポーザル審査委員会による審査を経て最優秀者及び次点を特定しました。

(2) 技術提案を求める課題

- 敷地形状や歩車動線、生涯学習センターとの連携に配慮した庁舎配置及び敷地利用計画、敷地周辺の環境、歴史・風土に配慮した外観デザインの提案
- 来庁者への行政サービス、町民の憩いの場、職員の執務、議会の運営、災害時の防災拠点、将来の組織改編などによる諸室配置変更への対応に配慮した平面および設備計画の提案
- 建設費の縮減、省エネルギー、メンテナンス等の維持費低減方策および建築・設備等の長寿命化方策の提案

(2) 参加表明者

3者

(3) 審査基準

	評価項目	評価事項
参加表明	事務所全体の遂行能力	総人数、受注設計額、一級建築士数
	事務所全体の実績	代表作品・類似作品の規模・受賞歴
	設計チームの遂行能力	管理技術者、意匠・構造・電気・機械の資格者状況
技術提案	取組意欲	
	業務の理解度	
	業務実施方針および手法	課題に対する的確性、独創性、実現性

3 審査委員会委員構成

- 越前町本庁舎整備検討委員会選出委員（3名） 学識経験者2名、議会議長
- 住民代表選出委員（1名） 区長会連合会会長
- 町行政代表選出委員（9名） 副町長、教育長、理事級職員7名

4 審査委員会等の経過報告

時 期	項 目	備 考
平成29年10月23日	審査委員会設置要綱制定	
平成29年11月 2日	指名委員会	県内5社、町内8社の共同体
平成29年11月 2日	第1回審査委員会開催	募集要項の制定、採点基準の決定
平成29年11月 6日	プロポーザル参加要請	
平成29年11月15日	参加表明書の提出期限	
平成29年12月15日	技術提案書の提出期限	
平成29年12月20日	第2回審査委員会開催	ヒアリングの実施、設計者の特定
平成29年12月26日	技術提案者の特定通知	

5 審査及び講評について

越前町役場は平成23年度に本庁舎の中心を成す昭和42年建設庁舎の耐震診断を実施した。その結果、診断基準を満たしていない建物と判定され、耐震補強、改修等いくつかのプランを作成して検討が行われてきました。その後、職員によるワーキンググループや学識経験者や地区区長会長、各種団体の長等から成る庁舎整備検討委員会において、プランや基本計画の検討を実施し、平成29年11月1日に「越前町本庁舎整備基本計画」が策定されました。この基本計画に基づき、豊富な実績や確かな技術力を有する県内5者の設計者を選定し、町内8者の設計者との共同体がプロポーザル提出要請者として選定されました。

プロポーザルへの参加表明及び技術提案は、3者の共同体から提出されました。

越前町本庁舎整備設計プロポーザル審査委員会では、平成29年12月20日にヒアリング及び審査を行い、最優秀者として「榎木下設計、(株)シルバー建築設計事務所、A・D・O建築事務所 設計共同体」、次点として「センボー・北の 設計共同体」を特定しました。

3者ともに隣接する生涯学習センターとの連携に配慮され、敷地全体を考慮した提案内容でした。中でも最優秀者と次点者の提案は、全体の配置構成や動線などにおいてバランスの取れた内容でした。特に最優秀者は、基本計画に示している基本方針はもとより、施設機能の細部にわたり熟慮されていたことが評価されました。また、ヒアリング時には、簡潔明瞭なプレゼンテーションで、質疑においても柔軟な回答が成され、全体的に高いレベルで評価されました。

最後に、本プロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただいた関係者各位に心より感謝するとともに、今後は、最優秀者を中心に、将来を見据えたより良い庁舎として整備されることを祈願いたします。

越前町本庁舎整備設計プロポーザル審査委員会